

<目次> [星出飛行士講演会](#) / [放課後クラブ代表者募集](#) / [ワシントン日本語学校と私](#) /
保護者交流セミナーに参加して / 委員長からの報告

JAXA（宇宙航空研究開発機構）の星出彰彦宇宙飛行士が、6月4日（土）にワシントン日本語学校を訪れ、小学部5年生と6年生に向けて講演をしてくださいました。星出飛行士は2021年スペースXによる有人宇宙船クルードラゴン運用2号機に搭乗。国際宇宙ステーションに約6ヶ月間長期滞在し、日本人として2人目の国際宇宙ステーション船長を務められました。



講演会ではミッションのダイジェスト映像を見せたほか、宇宙での生活の様子や宇宙飛行士の訓練、宇宙飛行士を志したきっかけについてもお話ししてくださいました。生徒からの数多くの質問にも答えてくださり、参加した生徒達は目を輝かせながら聞き入っていました。講演会を通して国際的な宇宙協力や宇宙探査の魅力を知ることができ、宇宙をもっと身近に感じる機会となったのではないのでしょうか。講演会後、管理運営委員会に届いた感想の一部をご紹介します。

宇宙ステーションでの生活の話が印象に残った。水が落ちずにぶかぶか浮いていたり、睡眠や運動のやり方が心に残った。(小6)

星出さんは優しい方で、私達にもわかりやすく説明してくれた。
特に宇宙でチリペッパーを育てた話が興味深かった。(小6)

宇宙から地球に帰ってくるときにそれまで空中に浮かんでいた水が、重力のせいで一気に滝のように落ちてきたという話にびっくりした。宇宙飛行士になるためにできることは、何にでもチャレンジすることとチームワークを学ぶことだと教えてもらった。(小6)

星出飛行士は「参加した生徒達が非常に活発に質問をしてくれて、中には今まで受けたことがないような質問もあり、とても楽しい講演会だったし、自分自身にとってのいい刺激にもなった。また、宇宙に対しての興味をこんなにも持ってくれているのかと嬉しく感じた。」との感想を述べられていました。特に印象に残った質問についてお聞きしたところ、「宇宙という言葉聞いて何をイメージするか?」「無重力だと水は飲むというより食べる感覚なのか?」だそうです。そして大変ありがたいことに、日本語学校の生徒達にメッセージをいただきました。



生徒一人一人と歓談



アメリカに滞在しながら日本語を学ぶ苦労はきっとあるでしょう。私自身、ニュージャージーで日本語補習校に通い、みなさんと同じような経験をしました。その経験を振り返ると、その後の人生に役立つようなよい経験だったと思っています。みなさんも今後の人生でいろいろなことにチャレンジして行ってほしいと心から願っています。



放課後クラブ代表者の募集（総務部）



ワシントン日本語学校では、コロナ以前には放課後クラブとして、サッカークラブ、合唱クラブ、俳句・短歌クラブ、箏クラブが活動を行っておりました。コロナ禍の影響により放課後クラブの対面活動をしばらく中断しておりましたが、今年度後半を目標に活動再開を検討しています。準備段階として、以前より活動しているクラブ、および新しいクラブ活動の希望を調査しておりますので、代表として活動を希望される方は総務部 (somu@wjls.org)

までご連絡ください。既にご連絡済みの方は連絡不要です。

放課後クラブは保護者が指導者を務め、無償での活動となります。詳細は[ワシントン日本語学校クラブ活動に関する細則](#)をご覧ください（WJLS ホームページ>課外活動>クラブ活動）。なお、同様に放課後に活動を行っていた放課後教室（百人一首競技カルタ教室、習字教室、琉球太鼓、チアリーディングクラス、和食育 by TABLE FOR TWO）に関しましては、今年度の活動再開の目処は立っておりません。



米国ヤマト運輸

日本へご帰国？ クロネコヤマトの選べる3つの引越プラン



ご家族でお引越は任せてらくらく！

荷造りから荷解きまで
全て任せてらくらく、
ママもご機嫌！

これで皆で
遊びに行けるよ♪

不要家財引取りや
簡易お掃除など
豊富なオプション
サービスも助かるわ～



引越 らくらく 海外パック

資材のご提供、荷造り、輸送まで全て含まれているサービスです。
お客様とお打ち合わせの上、原則取り決めたお時間帯で作業致します。
お引越の際には日本語が話せるスタッフがお伺い致します。
急なご要望にも日本語で対応いたします。
お引越後のお掃除、譲渡家具の配送も承ります。
トラッキングでお荷物の輸送状況を確認できます。
日本以外の世界中へのお引越についてもご相談ください。

お荷物の少ない方や、留学後の帰国に最適！

学生、個人、お荷物の少ない方に最適！
自分で梱包の格安引越プラン

- ◎箱やテープなどの梱包資材は弊社にてご用意致します。
- ◎荷造り・書類作成・日本での荷解きをご自身でお願いします。
- ◎手配の打ち合わせは日本語でサポート致します。
- ◎お荷物量に応じて4コースからお選び頂けます。
箱の組み合わせは自由です！
- ◎所要日数はお荷物引取り後、「単身プランSea」は、50～60日程。
「単身プランAir」は、7～10日程。
- ※どちらのプランもお客様が日本に到着後の配達となります。



単身プランSea



すぐに必要ではない
お荷物は船便で割安に



単身プランAir



必要なものを
最短の所要日数でお届け



米国ヤマト運輸 ワシントンDC支店
113 Executive Dr. Suite 118, Sterling, VA 20166
Email : wasoperat@yamatoamerica.com
TEL : (703)-435-4377



日本語でお気軽に！



各サービスの詳細はウェブサイトでご覧いただけます。

www.yamatoamerica.com

ワシントン日本語学校と私

代講教員・元運営委員長 菊地円

2 人の子供が幼稚部から高等部まで通う間、普通の保護者を地道に 9 年近く務めた後、私は運営委員会に足を突っ込んだ。委員長時代を含め計 5 年ほどに渡る関係を持った後、運営委員を卒業した保護者末期には、教員としても生徒の前に立った。微妙に違う立場を転々とし、ワシントン日本語学校への思いは微妙に変化しながら募っていくことになった。

「いやだってわめくのを、手足を引っ張って連れていったのよ。」そんな元保護者の友人の証言に衝撃を受けながらも、私は自分の子供を日本語学校に送る決心をする。最後には感謝された、というハッピーエンドに大いなる期待を抱きながら。

「まず、小学校卒業までがんばろうね。」控えめな私の言葉に、浮かれていた長男は不思議な顔をした。日本語プレイグループを大いに満喫していた彼にはやや不可解な言葉だったのだろう。彼が幼稚部に入学したのが、2005 年春。4 学年下の長女が後に続く。日本語学校が子供にとって楽しい場所であってほしい、と私は切実に願った。保護者との社交、放課後や平日のプレイデート、全て子供の友達作りのためだった。我が子の周囲の日本語環境作りとにかく必死だった。

「運営委員会って何？」そういうものの存在に気づき、ある日私は先輩保護者に尋ねる。「あれは、職業なんかで決められた特定枠の保護者で回して担当してるの。私達みたいな普通の保護者は心配しなくていいのよ。」コピー当番からコーディネーターに昇格した私は、自分の役目に十分満足だった。上が中学部 2 年、下は小学部 4 年、私の保護者歴にも年季が入ってきた頃、「校舎代表くじ」（現学年代表くじ）に大当たりした。その後出たり入ったりで約 5 年、私と運営委員会の付き合いが始まる。運営委員のイメージと言えば、駐車場の交通整理や行事案内、その使命は自由な土曜日の時間を犠牲にすること。それが何とも苦痛に思えた。



運動会では親子で活躍

ところが、運営委員としての私の土曜日は、苦痛どころか充実度での躍進を見せた。その日は、私にとっても日本語学校の日、親子 3 人で終日学校のどこかにいた。朝 6 時に親子で現地集合した運動会は、親子共々主役での参加となった。私だけの学校仲間もできた。子供の学校への要望を運営中枢部で提案し、形にしていって。我が子のこと以外は面倒くさく感じていたそれまでの自分を棚に上げ、私は新運営委員を勧誘し始める。「楽しいですよ。一緒にやりましょう。」それは本心だったのに、懐疑的な多くの保護者の反応が歯がゆかった。

先生を始めてみると、日本語学校は私の生きがいになった。長年見守ってきた我が子の思いを反芻し、保護者としてこうあってほしいと描いてきた理想の授業を、目の前の生徒達のために精一杯実現するべく、私は授業計画に没頭した。保護者の関心は否が応でも自分の子供中心、それを基準に他の生徒を判断することも。だが、教員としては、目の前にいる生徒は全員平等、そして、日本語や教科の得手不得手に関係なく、わかってほしい、楽しんでほしい、と悪戦苦闘をしたりする。その点で、保護者の気持ちとすれ違いが生じてくることもある。やる気さえあれば、どの生徒にも機会が与えられ、教師の手が差し伸べられるべきなのに。



運営委員長時代

教員としての第一歩を踏み始めた時に、保護者とは一線を画すように、と注意された。それが正道なのかもしれない。が、と私はこっさり思っている。時には一線を引けないことがあってもよいのではないかと。すでに「元」保護者となっても、私は日本語学校の保護者にいつまでも共感するし、運営委員にはたまらない親近感を覚えてしまう。元同僚の先生方は、私の永遠の同志だ。

今日の保護者が明日の教員、今日の教員が明日は保護者、そして保護者は同時に学校経営者、色々な人が時に立場を入れ替わりつつ学校に様々な思いをはせる。共に働き、共鳴し、楽しく意義ある学校にしようと思つたりあつたりもする。多くの人々が手を取り合って生徒のために模索し続けるワシントン日本語学校は、学校の最高の形を体現しているようではないか。

今年度は日米を行き来せざるを得ない境遇となり常任教員は断念した。それでも、代講で是非使ってください、と私は頼みこむ。日本の外にあって、日本の文化を愛する人々が多文化を共有し、違いを糧として分かち合える最高のコミュニティ、我が子と私自身の成長の軌跡も刻まれているその場所に私は未練たらたらなのだ。



保護者交流セミナーに参加して

中1・小1保護者

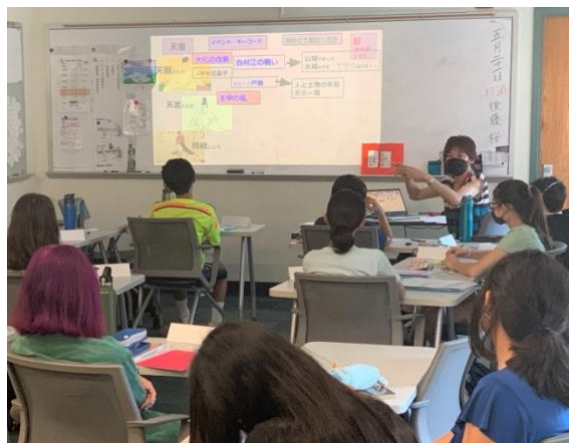
保護者のみなさん、子供と一緒に日本語学校の勉強に取り組むことが苦痛になっていませんか？行き詰った際におすすめしたいのが、教育人事部のセミナーです。先日参加した「楽しい日本語学習のために今からやっておきたいこと」でも、参考になるアイデアが数多く紹介されました。私が参加を決めた理由は、何といたっても講師陣の顔ぶれに惹かれたから。講師は知る人ぞ知る、唐沢幸江さんとベイカー浩子さんでした。以前聴講した別のセミナーでも講師のお二人から多くを学び、お名前を覚えておりました。お二人は日本語学校に複数のお子さんがいらっしゃる保護者でもあり、豊富な日本語教育の経験を交えた、どの家庭にも役立つお話を聞かせてくださいます。

今回のセミナーで得た内容もとても有益で、「宿題の時間が苦痛にならないようにするためには？」では、意表をつく技がいくつも登場しました。そのキーワードは、「子供にお得感を与える」です。お二人のアプローチは、



充実の講師陣

人間の根本的な欲求をカバーしているのがポイント。このお得感は、いわゆる「飴と鞭」の飴なのですが、小出しにタイミングをみて与えるおやつだけではなく、「お母さん、最初の一行読むから、XXちゃん、次の行読んでね。」のようなやり方も飴になるというのです。みなさんも、子供達にただ「読め、読め」と言っていないですか？このお二人は「気合い入れすぎ」のお母さんが、柔軟性に欠けるせいで子供達に厳しく当たってしまわないようにブレーキをかけてくれたり、継続できる勉強体制を作るためにもっと楽しくする工夫を提案してくれたりします。



教員として子供達と向き合う

もうひとつの「お徳感」は、お二人が「寺子屋」と呼ぶお友達との勉強会の活用でした。お友達と一緒に宿題を終わらせて、その後みんなと思いきり遊ぶ。成功の秘訣は、「日本語教育に対するアプローチ、価値観、ゴールが似ているお母さんと開催すること、集まる子供達は、学年や性別が同じでなくてもよい」ということでした。この他にも、「宿題は土日であるべくたくさん終わらせる」「小さい頃はこまめに休息する」「反抗期に入る前に習慣づける」「隙間時間を活用する」「子供だけに向き合う時間を作る」等、多くのヒントやアドバイスが満載でした。みなさんと同じく、日本語学習に対する向き合い方について試行錯誤している二児の母として、このセミナーに参加して背中を押してもらった気持ちになりました。みなさん、これからも共に知恵を絞り合ってがんばりましょう。



委員長からの報告

宇宙の果てはどうなっているのだろうか？地球以外に生命が存在するの？誰もが一度は宇宙について考え不思議な気持ちになったことがあるのではないのでしょうか。先日、日本語学校では日本人宇宙飛行士の星出さんの講演会を開催し、参加した小学5・6年生からも熱心に多くの質問が飛び出していました。なんと星出飛行士も小学生の頃アメリカの補習校に通われていたとのこと。ワシントン日本語学校からも将来の宇宙飛行士が誕生するかもしれませんね。

さて、6月の月例管理運営委員会では漢字学習支援教材プロジェクトの進捗状況の報告、放課後活動再開や図書館対面開館の可能性について検討が行われ、活発な議論が交わされました。秋の運動会に向けた確認・準備も例年同様6月よりスタートしています。

早いもので4月9日の始業から残すところ6月の数授業日で日本語学校も夏休みとなります。コロナ禍も未だ完全収束とはなっておりませんが、今夏は日本に一時帰国するご家庭も多いのではないのでしょうか。楽しい夏の思い出が増えることを願っています。また夏休み明けには生徒達が元気に日本語学校に戻ってこられるよう、運営委員会も再度気を引き締めて学校運営に取り組んでまいります。



委員長： 渡辺政志
 総務部： 成田伸一郎（部長）・大杉真名美・瀬尾学・竹村聡子・平井真人
 財務部： グリフィン尚美（部長）・牛嶋 崇
 教育人事部： 大島由美子（部長）・青木里来・塩崎桃子・善治聡人・マッキソック美穂
 広報部： 小寺友美（部長）・河野真弓
 学年代表： 松下桂子（低学年代表）・杉本純子（中学年代表）・田島美恵子（高学年代表）

